

# Mirapoint社メッセージングシステムと AXIOLEの連携ソリューションのご紹介

ソリューションのご提案

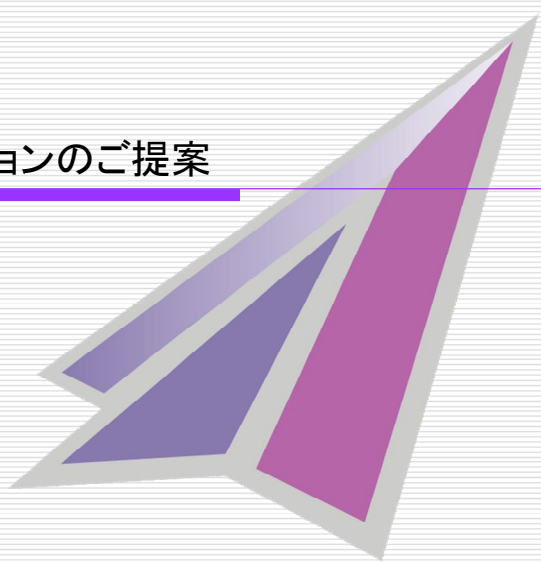
2008/08/27  
ミラポイントジャパン株式会社  
株式会社ネットスプリング

## 背景

- メールシステムの重要性
  - コミュニケーション基盤として確立
  - SPAMその他の迷惑メール等への対策が必須
- LDAP連携の必要性
  - ユーザID管理の導入から統合ID認証へ
  - ネットワーク機器やアプリケーションでのID管理
- 導入運用管理の複雑性増大
  - ネットワーク技術者の不足
  - 日常運用やトラブル対応の運用保守の容易性

MIRAPPOINT<sup>®</sup> NetSpring

## 連携ソリューションのご提案




Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 3

MIRAPPOINT<sup>®</sup> NetSpring

## メッセージングシステムの導入

- アプライアンス型のメールシステム
  - Mirapoint製メールサーバ「Message Server」を導入
    - 同時に同社メールセキュリティゲートウェイ(SPAM/ウィルス対策)「RazorGate」も導入
  - ActiveDirectory(AD)やLDAPの導入も必要



- メールシステムの導入以前に検討すべき事項が多い
  - ADとの運用や負荷、既存システムとの相互運用性
  - ADやLDAPの導入に多くの調査や時間が必要
- アカウント管理の見直し
  - ID管理が分散、統合化が困難
  - サブシステム間での管理が出来ていない
- トラブルシューティングは、誰が？

AXIOLE

Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 4

MIRAPPOINT<sup>®</sup> NetSpring

## アプライアンス製品による連携ソリューション

- Mirapoint製メールサーバアプライアンス Message Server
- Mirapoint 製メールセキュリティゲートウェイRazorGate
- NetSpring製認証アプライアンスAXIOLE

(例: Message Serverとの連携)

- 既存システムに追加導入が容易
- トラブルや負荷の軽減が可能

Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 5

MIRAPPOINT<sup>®</sup> NetSpring

## ご提案1: メールサブシステムの導入

- Mirapoint Message Serverの導入
  - AXIOLEをメールIDの認証サーバとして導入

- 効果
  - メールボックス自動生成機能Auto Provision(※1)への対応
  - ユーザ毎に異なるポリシーやサービスを提供可能にするMessage Serverのユーザポリシー管理機能CoS (Class of Service/クラスオブサービス)を一元管理
  - AXIOLEにより既存認証システムへの負荷軽減

Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 6

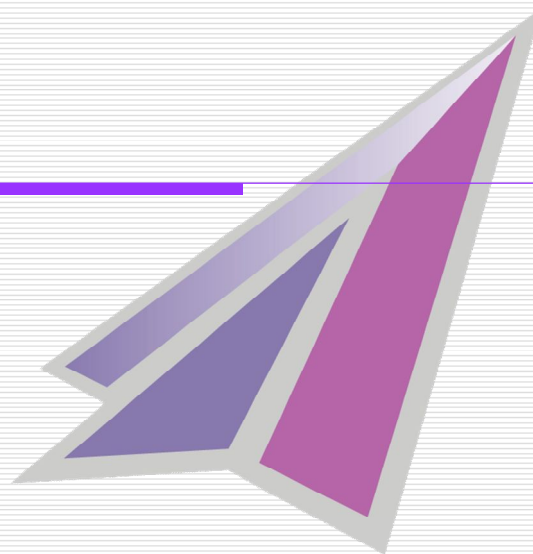
## ご提案2: SPAM対策と負荷軽減

- Mirapoint RazorGate(メールセキュリティアプライアンス)の導入
  - 既存ID管理システムと連携するAXIOLEを導入



- 効果
  - 宛先確認機能Recipient Check(※2)への対応
  - ユーザ毎に提供されるスパムメールボックスJunk Mail Manager(※3)のアカウント情報の一元管理
  - ユーザの初期設定はAXIOLE上で一元して行われるためRazorGateの本番稼動までの構築期間が大幅に短縮。
  - 既存ID管理システムをスパム対策にも利用した場合に発生する膨大な負荷を軽減させるために、AXIOLEと既存ID管理システムを連携させ、RazorGateからのLDAP接続はAXIOLE上で行う。

## 事例紹介

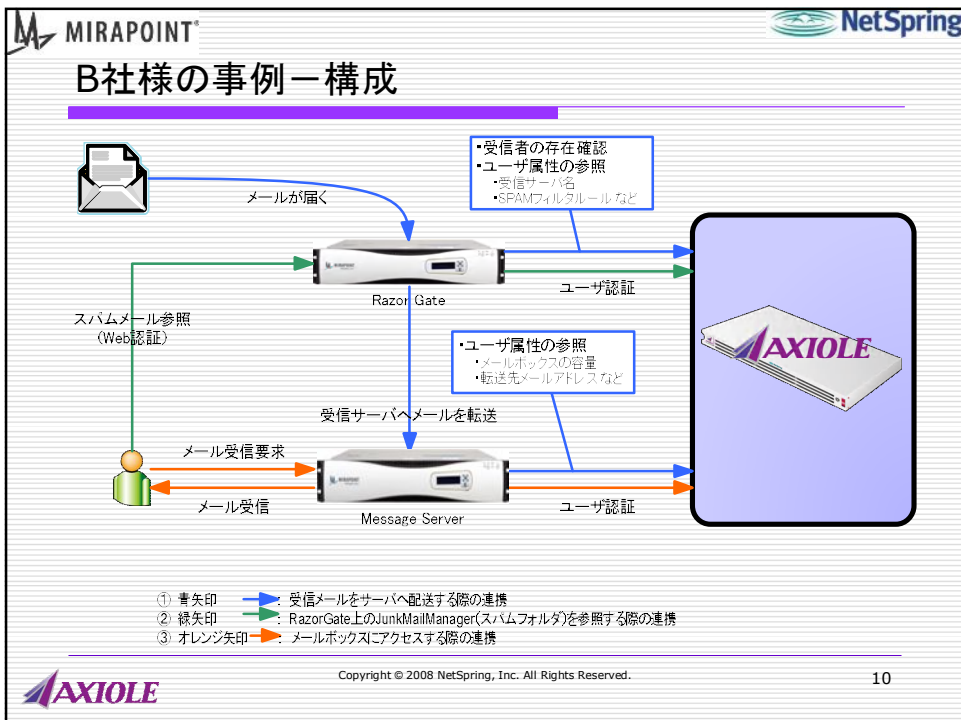


MIRAPPOINT® NetSpring

## B社様の事例

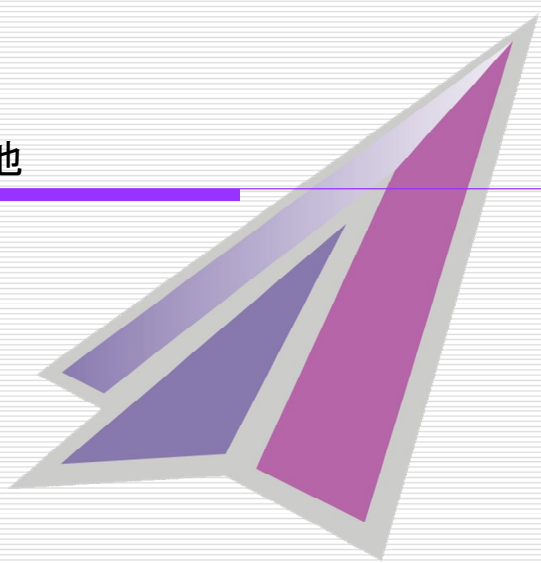
規模	ユーザ数: 300
用途	既存ミラポイント社メールアプライアンスの外部LDAPサーバとしてAXIOLEを新たに導入。アカウントの一元管理やSPAMメールの受信者存在確認のためにAXIOLEを利用。
主な機器	<input type="checkbox"/> ミラポイント社 Message Server <input type="checkbox"/> ミラポイント社 RazorGate <input type="checkbox"/> AXIOLE 1000ユーザ版+LDAPスキーマオプション
その他	<input type="checkbox"/> ミラポイント製品付属のLDAPスキーマ定義をAXIOLEにインポート <input type="checkbox"/> ミラポイント製品からAXIOLEへのアカウント移行作業も含め導入作業は3時間で完了

AXIOLE Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 9



MIRAPOINT® NetSpring

## 営業情報その他



Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 11

MIRAPOINT® NetSpring

## 販売

- 販売価格(税別・メーカー希望価格)
  - ミラポイント社
    - 「Mirapoint® Message Server」
      - 2,973,000円(M50)より(メーカー希望価格)
      - ライセンス費用ならびに保守費用は別途要
    - 「Mirapoint® RazorGate」
      - 1,694,000円(RG160)より(メーカー希望価格)
      - ライセンス費用ならびに保守費用は別途要
  - ネットスプリング社「AXIOLE (Ver.1.3)」
    - 990,000円(AXIOLE 1000ユーザライセンス版)より
      - 初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む
      - 698,000円LDAPスキーマオプション(ワンタイムチャージ)別途必要
- 販売チャネル
  - 両社の販売チャネルを經由しての販売になります。
  - 共通の販売パートナー様(敬称略)
    - ネットワンシステムズ、伊藤忠テクノソリューションズ  
CTCSP, 日商エレクトロニクス

AXIOLE Copyright © 2008 NetSpring, Inc. All Rights Reserved. 12

## お問い合わせ先

### □ ミラポイントジャパン株式会社

- 東京都世田谷区太子堂1-12-39  
三軒茶屋掘商ビル3F  
TEL:03-5431-0256

### □ 株式会社ネットスプリング

- 東京都港区三田3-12-16  
山光ビル2F  
TEL:03-5440-7337
- 営業部まで

## 注記

#### ※1: Auto Provision(オートプロビジョン)

メールサーバにユーザのメールボックスを作成する前に、ユーザ情報をLDAPに格納しておくことで、メールサーバがユーザ宛の一通目のメールを受信した際、もしくはユーザが初めてメールサーバにアクセスする際に、自動的にメールボックスが作成される機能。通常、LDAPとは別に、メールサーバにもユーザ情報を設定する必要があるが、この機能によりメールサーバへのユーザ登録を省略することができる。

#### ※2: Recipient Check(レシピエントチェック)

MTAであるRazorGateがLDAPと連携することによりスパマーから送られてくる宛先不明メールを受信せずにSMTPコネクションを切断する機能。これにより、エラーメールがメールサーバに滞留するという現象を回避することが出来る。

#### ※3: Junk Mail Manager(ジャンクメールマネージャ)

RazorGateのAntiSpam機能にてスパムと判断されたメールを同管体上に個人ごとに隔離する機能。各ユーザはWebブラウザを用いてRazorGateにアクセスしユーザ認証を経た後、自分宛のスパムメールを自身の目で確認することが出来、個人の判断に基づくブラック/ホワイトリストの管理が可能。誤検知の防止にも貢献。これによりメールサーバのストレージをスパムによって無駄にすることがなくなり、個人にとってはスパムでなかったメールがブロックされることも無くなり、システム管理者の負担も削減。

記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。



ミラポイントジャパン株式会社  
<http://www.mirapoint.co.jp/>



株式会社ネットスプリング  
<http://www.netspring.co.jp/>  
AXIOLE  
<http://www.axiole.jp/>